

視点(1684)

(まちづくりと都市構造編)

ポートランドの高い評価の真髓 (その 2) !!

— ポートランドは 21 世紀型のニューモダン都市 —
(流通と S C ・私の視点 1683 より続く)

ポートランドは 21 世紀型都市 (ニューモダン都市) で、最も住民が住みやすい都市と評価されています。21 世紀は 20 世紀の反省の世紀と言われるように、20 世紀は人々の生活を豊かにしてきましたが、一方で、20 世紀は地球環境の破壊や帝国主義戦争等のマイナス (反省) の面も多くありありました。私は 20 世紀型社会は「7 割正しいが 3 割は間違っている」と概念的に考えています。

実は、ポートランドの高い評価の真髓は「20 世紀志向 7 割・21 世紀志向 3 割の都市」を形成しているからです。21 世紀・21 世紀した都市は異質性のある都市としての居心地感がありますが、利便性や実生活の充実性という面から見ると今一步です。逆に、20 世紀・20 世紀した都市は利便性や実生活の充実性は満足できますが、都市としての定番化 (当たり前となり、高い居心地感を感じない状態) が起こり、潜在的な不満が溜まる都市になります。

私は、新陳代謝の原則は概念的に「70%の今の満足」と「30%の未来の満足」が適切な融合比率 (黄金比率) だと考えています。まさに「ポートランド」は、この新陳代謝の黄金比率で形成された都市です。

ここで、21 世紀型の都市 (ニューモダン都市) の概念を示すと、次の通りです (基本的には、ニューモダン消費の概念の“都市版”です)。

- (1) 20 世紀のアンチテーゼ・ソリューション&19 世紀以前のノスタルジーを取り入れた都市 (社会)
 - ①地球や自然環境に配慮した都市 (社会)
 - ②人間の精神面や人間関係の疎外と安心・安全な生活に配慮した都市 (社会)
- (2) 21 世紀に飛躍的に発展する新技術と融合した都市 (社会)
 - ① I C T (情報通信技術) やユビキタステクノロジーを活用した都市 (社会)
 - ②エコロジーテクノロジーやバイオテクノロジーを活用した都市 (社会)
 - ③ロボットテクノロジー (産業用、医学用、介護用) や人工知能 (A I) テクノロジーを活用した都市 (社会)
- (3) 新ライフスタイルの創出から派生する要素を取り入れた都市 (社会)
 - ①少子高齢化・現役世代の減少・世帯特性の変化や人口動態に対応した都市 (社会)
 - ②生活環境・労働環境・余暇環境・家族環境・買物動向といった社会動向の変化に対応した都市 (社会)
 - ③経済の成熟に伴う低成長経済や所得の二極化に対応した都市 (社会)
- (4) 伝統的かつ成熟した創出物の現代的再現を取り入れた都市 (社会)
 - ①日本の長い歴史と近代化の中で培われたクールジャパンの概念を取り入れた都市 (社会)
 - ②世界の伝統的・文化的創出物の私淑スタイルの概念を取り入れた都市 (社会)
 - ③文化志向の時代に対応して、文化的な知的行動の概念を取り入れた都市 (社会)

以上のニューモダン都市の概念を「都市のコンセプト」として導入し、「ニューモダン都市の概念 30%、モダン都市の概念 70%」を持つことにより、住民は「20 世紀のモノの豊かさの概念」と「21 世紀のココロの豊かさの概念」を同時に持つことができます。

(流通と S C ・私の視点 1685 へ続く)

(株)ダイナミックマーケティング社⁺
代 表 六 軍 秀 之